

2022年3月期通期 決算短信補足資料

セレンディップ・ホールディングス株式会社 | 証券コード：7318



100年企業の創造：日本の中堅・中小製造業に経営革新をもたらし、 中小企業の未来を創る

私たちセレンディップグループは、モノづくり企業に特化した事業投資会社として、「経営の近代化」と「地方創生」を積極的に推進します



事業承継プラットフォームの構築

モノづくり製造業を柱にした
地方型事業承継の確立

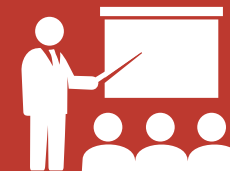
長期保有を前提とした
成長へのコミットメント



中小企業の経営近代化

プロ経営者を軸とした経営革新

徹底した効率化と見える化を
軸としたDX



ナレッジの蓄積・還流

次世代経営者の育成

M&Aによる業界再編、事業承継の
標準化と外部企業への提供

(注) 社会環境や産業構造の急激な変化を敏感に察知して、時代にフィットした経営を行うことを、当社では「経営の近代化」と呼んでいます。

セグメント全体像

① モノづくり事業

- 天竜精機（FA装置製造）
- 佐藤工業（自動車精密部品製造）
- 三井屋工業（自動車内外装部品製造）

② プロフェッショナル・ソリューション事業

- セレンディップ・ホールディングス（プロ経営者派遣、経営コンサルティング）
- セレンディップ・テクノロジーズ（設計・開発・ITエンジニア派遣、ソフトウェア開発）

③ インベストメント事業

- セレンディップ・フィナンシャルサービス（ファンド・共同投資・フィナンシャルアドバイザー）

2022年3月期 通期連結業績サマリ

売上高は、概ね前期比並みで着地

営業利益は、インベストメント事業で前期に投資先売却益を確定させた反動で減少

売上高

13,805百万円

前期比△4.5%

営業利益

194百万円

前期比△40.6%

経常利益

179百万円

前期比△57.0%

親会社株主に
帰属する
当期

純利益

199百万円

前期比△49.8%

2022年3月期 通期連結業績サマリ (セグメント別)

売上高

セグメント利益

モノづくり事業

12,983百万円

対前期+125百万円

前期比+1.0%

210百万円

対前期+46百万円

前期比+27.9%

プロフェッショナル・
ソリューション事業

1,180百万円

対前期+24百万円

前期比+2.1%

8.7百万円

対前期△71百万円

前期比△89.1%

インベストメント
事業

68百万円

対前期△827百万円

前期比△92.3%

△24百万円

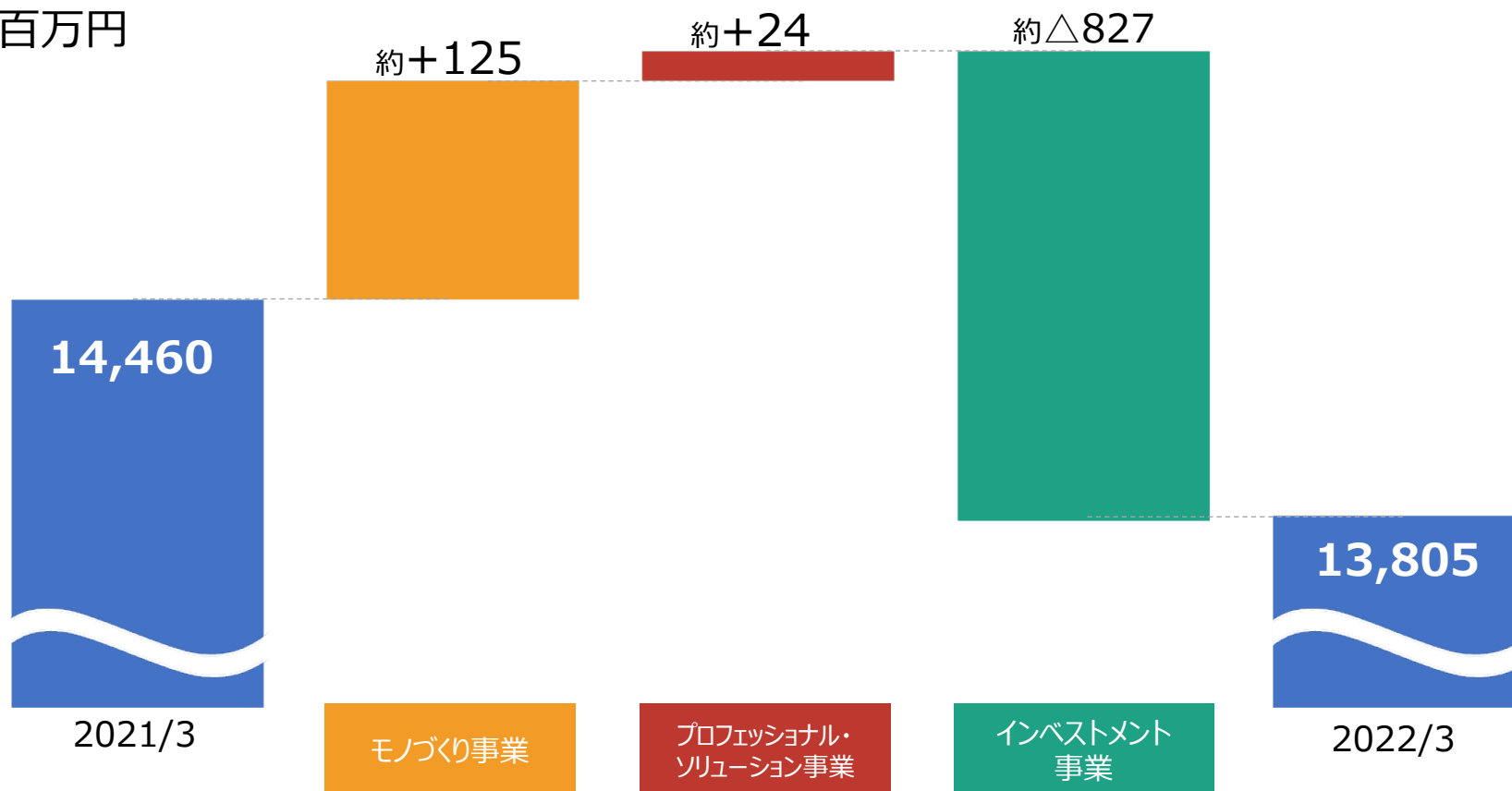
対前期△107百万円

前期比-%

2022年3月期 通期連結売上高増減分析

モノづくり事業：自動車メーカーの度重なる生産計画の見直しが発生するも受注は回復基調
プロフェッショナル・ソリューション事業：製造現場改善およびDXコンサルの受注が好調
インベストメント事業：前期に投資先売却益を確定させた反動で減少

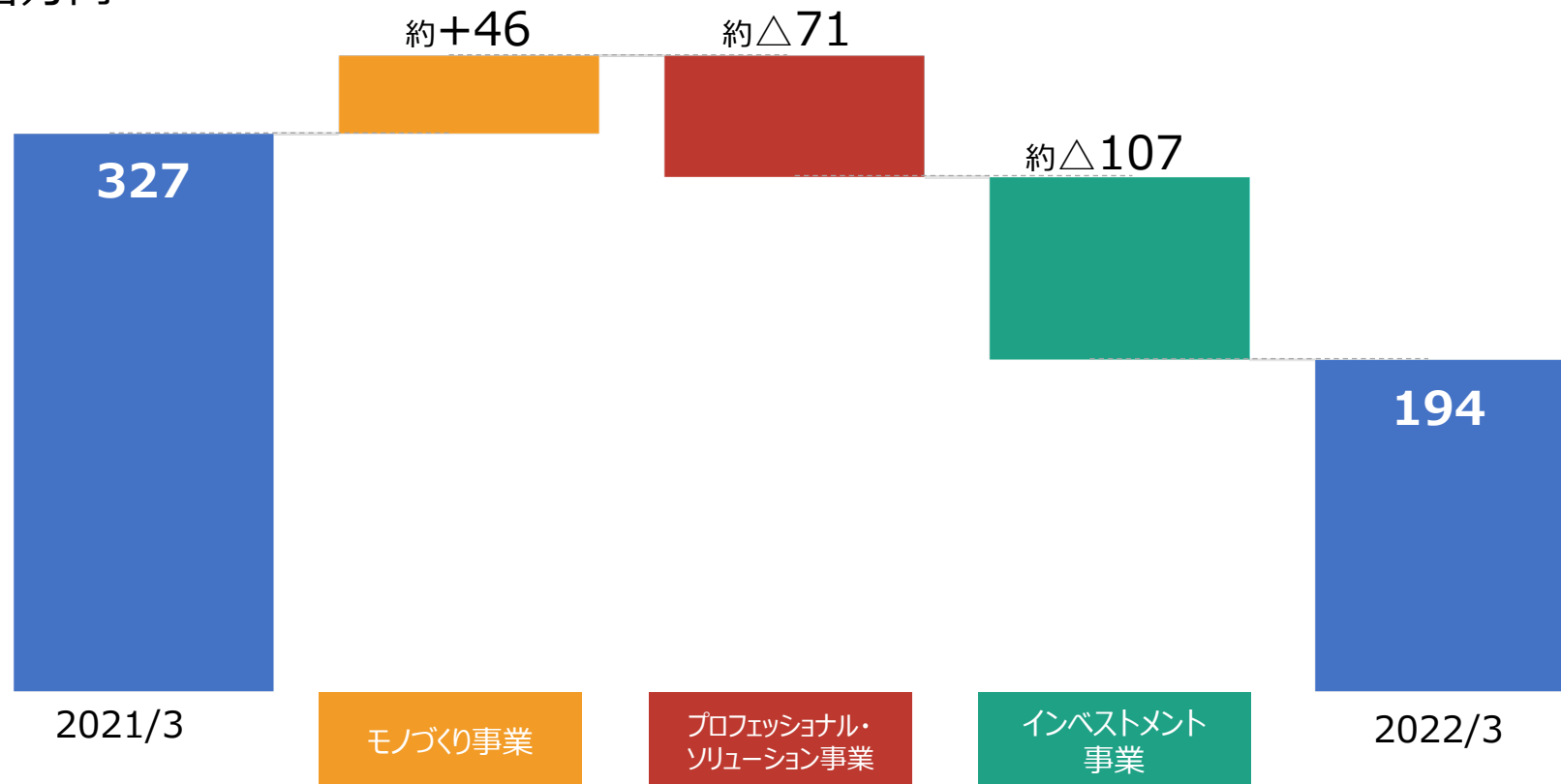
単位：百万円



2022年3月期 通期連結営業利益増減分析

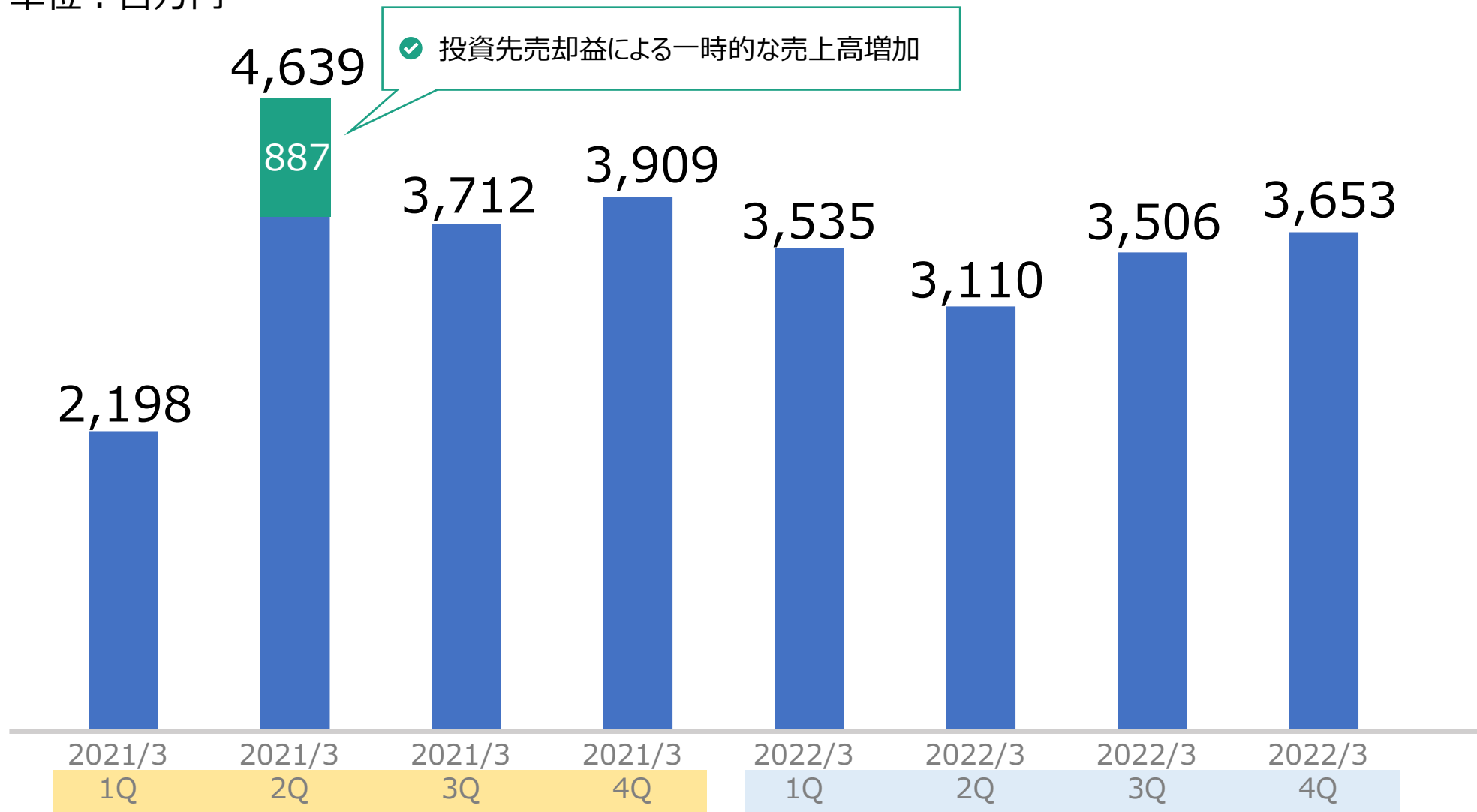
モノづくり事業：製造現場の生産性向上やコスト削減の実施により前期比増加
プロフェッショナル・ソリューション事業：受注に応えるべく積極採用し、人件費等が増加
インベストメント事業：前期に投資先売却益を確定させた反動で減少

単位：百万円



連結売上高四半期推移（会計期間）

単位：百万円

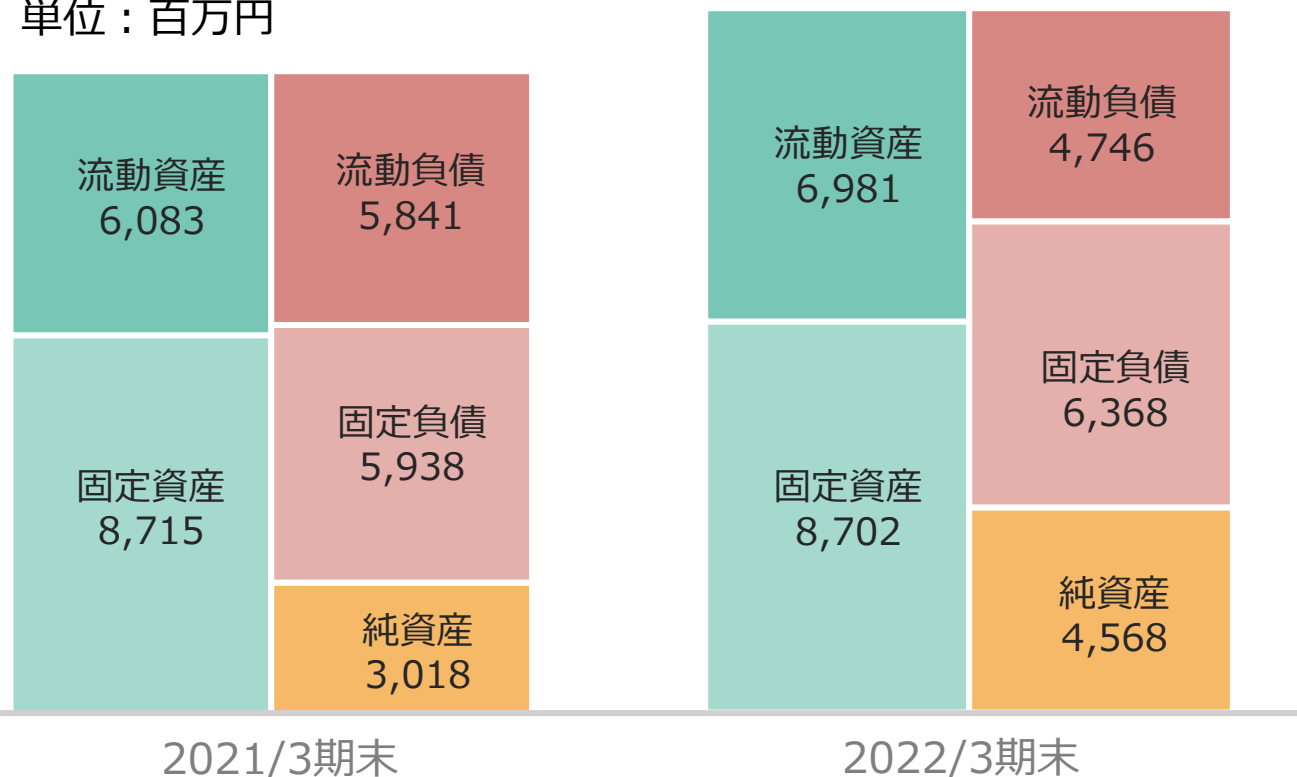


(注) 2021/3 4Q以前につきましては監査法人の四半期レビューの対象外となっております。

連結貸借対照表サマリ

- 自己資本比率は、前期末19.8%から28.5%に増加
上場による公募増資による純資産増加 +1,016百万円
保有する有価証券の評価益増加 +281百万円

単位：百万円



自己資本比率

28.5%

前期末比+8.7pt

2023年3月期業績予想

売上高は、全セグメントで増収

営業利益は、モノづくり事業において、変動的な市場環境に対し、機動的な稼働コントロールや生産現場のIoT化で対応し増益

売上高

15,592百万円

前期比+12.9%

営業利益

366百万円

前期比+87.8%

経常利益

269百万円

前期比+49.9%

親会社株主に
帰属する

当期
純利益

200百万円

前期比+0.0%

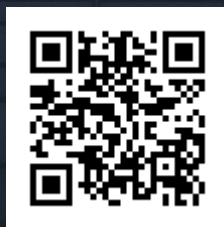
本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提（仮定）の下になされています。これらの記述又は前提（仮定）が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。



ir@serendip-c.com



Contact Us



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



052-222-5306



<https://www.serendip-c.com/>